

日本の部活動

動画リンク: <https://youtu.be/ArBr7Vb7AHQ>

今回は「日本の部活動」を学びながら、日本語を勉強しましょう。
この動画は、前半は少しゆっくりのスピードで、漢字には " ふりがな " があります。
後半は少しだけ速く (+ 20%) なり、漢字に " ふりがな " はありません。
学習にお役立てください。

■自己紹介

こんにちは。私は高木さくらといいます。中学校に通っていますが、まだ部活には入っていません。友達がみんな楽しそうに部活をしているのを見て、私も何かに挑戦してみたいと思っています。毎日放課後になると、運動部の友達がサッカーやバスケットボールの練習をしているのを見かけます。彼らは汗をかきながらボールを追いかけて、楽しそうに頑張っています。私もそんな姿を見て、部活に入りたいという気持ちが強くなってきました。

運動が得意ではない私は、運動部ではなく文化部にも興味があります。例えば、吹奏楽部や茶道部は、少し落ち着いた雰囲気の中で仲間と一緒に活動することができる部活です。音楽が好きな友達は吹奏楽部で楽器を演奏し、日本の伝統に興味がある友達は茶道部でお茶の作法を学んでいます。どちらの部活も、練習を通して仲間と一緒に成長できるのが魅力的です。

私は、どの部活に入るかまだ決めていませんが、どれも楽しそうです。友達と一緒に何かに取り組むことで、新しい経験ができ、たくさんの思い出を作ることができると思います。学校生活をもっと楽しく過ごすために、自分に合った部活を見つけて、チャレンジしてみたいです。部活は、友達を作るだけでなく、自分の成長にもつながる大切な時間だと思っています。

■部活動について

日本の学校では、多くの生徒が放課後に部活動をしています。部活動には、大きく分けて運動部と文化部があります。運動部には、サッカー部やバスケットボール部などがあります。これらの部活動では、放課後にグラウンドや体育館で体を動かして練習をします。サッカー部では、毎日ボールを蹴ったり走ったりして、試合に向けての練習をします。バスケットボール部では、シュートやパスの練習をしたり、時々試合を行ったりして、技術を高めています。運動が好きな生徒は、運動部で体を鍛え、仲間と協力して目標に向かって頑張ります。

一方文化部には、吹奏楽部や茶道部などがあります。吹奏楽部では、楽器を使って音楽を演奏します。練習を重ねて、学校の行事やコンクールで発表することを目指しています。茶道部は、日本の伝統的なお茶の作法を学ぶ部活動です。静かな場所で、お茶を点てる練習をしたり、茶碗を使う作法を身につけたりします。文化部では、体を動かすよりも、ゆっくりと何かを学ぶことが好きな生徒が多く集まっています。

どちらの部活動でも、自分が楽しめるものを選ぶことが大切です。運動が得意な人は運動部で力を発揮し、音楽や伝統に興味がある人は文化部でその興味を深めることができます。部活動は、生徒が放課後に仲間と過ごし、新しいことを学べる場所です。それぞれの部活動には、違った楽しさややりがいがありますが、共通しているのは、友達と一緒に活動できることです。部活動に参加することで、仲間とのつながりも深まり、学校生活がより充実します。

日本の学校には、大きく分けて運動部と文化部という選択肢があり、自分に合った部活動を見つけることができます。

■運動部の部活動

サッカー部は日本の学校で人気のある部活動の一つです。毎日放課後になると、サッカー部のメンバーはグラウンドに集まります。練習はとても厳しく、見ているだけで大変なことが伝わってきます。練習はまずランニングから始まります。サッカーでは走る力がとても大切なので、体力をつけるために毎日走ります。次に、パスやシュートの練習をします。ボールを使った練習では、正確にパスを出すことや、シュートの技術を磨くことが求められます。最初はうまくできなくても、何度も繰り返して練習することで、少しずつ上達します。

試合の前には、特に厳しい練習が続きます。相手チームに勝つために、メンバー同士で協力しながら戦略を考え、実際の試合を想定してプレーをします。練習が厳しい分、試合に勝ったときの喜びはとても大きいです。試合のあとは、チームメンバー全員で勝利を祝うことができます。それまでの努力が報われる瞬間です。

サッカー部のような運動部では、体力と技術を鍛えるだけでなく、仲間との協力がとても大切です。チームプレーが基本であり、個人の技術だけではなく、メンバー全員が一つのチームとして動くことが勝利につながります。時にはうまくいかないこともありますが、チーム全員で問題を乗り越え、一緒に成長していくことができます。これがサッカー部の大きな魅力です。

サッカー部を含め運動部は、試合に勝つことだけが目的ではありません。毎日の練習を通じて、努力することの大切さや、諦めずに続けることの価値を学ぶことができます。部活を続けることで、自分の成長を実感し、強い達成感を得ることができるのです。

■文化部の部活動

文化部の一つとして人気があるのが、茶道部です。茶道部では、日本の伝統文化であるお茶の作法を学びます。部員たちは静かな部屋で、お茶を点てる方法や、茶碗や道具の使い方を練習します。茶道には細かい作法がたくさんありますが、これらを少しずつ覚えていくことが大切です。最初は難しく感じるかもしれませんが、何度も繰り返して学ぶことで、自然と身についていきます。

茶道部では、ただお茶を作るだけではなく、心を落ち着けて丁寧に物事に取り組み姿勢を学びます。作法を守りながら、静かにお茶を点てる時間は、部員にとって特別なものです。忙しい学校生活の中で、少しでもゆっくりとした時間を持てる茶道の活動は、リラックスできる貴重な機会です。また、学校の行事や地域のイベントで、お客さんにお茶をふるまうこともあります。そうした場面では、練習の成果を発揮し、おもてなしの心を持って丁寧ににお茶をふるまいます。

もう一つの文化部として、吹奏楽部も多く生徒に人気です。吹奏楽部では、楽器を使って音楽を演奏します。部員たちは毎日放課後に集まり、それぞれの楽器の練習をします。最初は音を出すだけでも大変ですが、練習を重ねることで、だんだんと音を美しく奏でることができるようになります。練習では、一人で演奏するだけでなく、みんなで音を合わせることも大切です。みんなが一つの曲を演奏するために、リズムや音のバランスを考えながら、協力して練習します。

吹奏楽部の活動の目標の一つは、学校の行事やコンクールで演奏することです。発表の場に向けて、部員たちは一生懸命に練習し、みんなで一つの音楽を作り上げます。音楽を通じて仲間と一緒に達成感を味わうことができるのが、吹奏楽部の魅力です。

■仲間と成長

どの部活動でも、仲間と一緒に頑張ることで強い友情が生まれます。例えば、サッカー部の試合では、みんなが力を合わせて勝利を目指します。試合に勝ったとき、喜びを仲間と分かち合う瞬間はとても特別です。練習のときからお互いに助け合い、時にはアドバイスをしながら、チーム全員で成長していきます。このような経験を通して、仲間との絆が深まります。

文化部でも同じように、仲間と協力することが大切です。吹奏楽部では、一人で音を出すのではなく、全員で美しい音楽を作り上げます。みんながリズムや音のバランスを取りながら演奏することで、一つの曲が完成します。その過程で、仲間と一緒に困難を乗り越える経験が、友情を強くしていきます。

部活動では、時にはうまくいかないことや、思い通りにいかないこともあります。しかし、そんなときこそ仲間の存在が大切になります。サッカーの試合で負けてしまったときも、吹奏楽の演奏でうまくいかなかったときも、仲間がいることで立ち直ることができます。お互いに励まし合い、次の挑戦に向けて頑張ることが出来ます。

また、部活動を通して、他の人と協力する力や、自分だけでなく仲間のことも考える姿勢を学ぶことができます。これらの経験は、学校生活だけでなく、将来社会に出たときにも役立つ大切なスキルです。仲間と一緒に過ごす時間が、部活の大きな魅力の一つです。部活動は、仲間との友情を深める場所であり、共に成長する場でもあります。

■部活動の悩み

部活動に熱心に取り組むと、時には悩みや困難に直面することもあります。その一つが、勉強との両立です。部活動にたくさんの時間を使うと、家に帰ってから勉強する時間が少なくなることがあります。特にテスト前には、勉強と部活のどちらを優先するか迷うこともあるでしょう。しかし、うまく時間を管理することで、どちらもバランスよく取り組むことができます。たとえば、勉強の時間を事前に決めておくと、効率的に学習できます。また、学校の授業中にしっかり集中することも大切です。

もう一つの悩みは、部活動が体力的にきつく感じることです。運動部では、毎日の練習がハードで、時には疲れすぎてしまうことがあります。そんなときは、無理をせずに休むことも必要です。体を休めることで、次の日にはまた元気に練習を頑張ることができます。文化部でも、長時間の練習で疲れることがあります。集中力を保つためには、適度な休息を取り入れることが重要です。

さらに、部活動で上手い出来ないときにストレスを感じることもあるかもしれません。練習でミスをしたり、試合で負けたりすると、落ち込むことがあります。しかし、そのような時こそ、前向きな気持ちで取り組むことが大切です。失敗を乗り越えてこそ、次に成長するチャンスが訪れます。また、仲間や先生に相談することで、心の負担を軽くすることができます。

部活動を続けるためには、体調や気持ちのバランスを上手に保つことが大切です。無理をせず、自分のペースで頑張ることが、長く続けるための秘訣です。

■部活動で学べること

部活動で学んだことは、学校を卒業したあとも大切な経験となります。部活では、努力を続ける力を身につけることができます。毎日の練習や活動を通して、目標に向かって一步一步進んでいくことがどれほど重要かを学びます。最初はできなかったことが、何度も練習するうちにできるようになるという経験は、自信にもつながります。このように、部活動で得た経験は、将来の挑戦にも役立ちます。

また、部活動ではチームワークの大切さも学びます。サッカー部やバスケットボール部などの運動部では、試合に勝つためには仲間との協力が欠かせません。個人の力だけではなく、チーム全体で動くことが成功の鍵です。吹奏楽部や茶道部などの文化部でも、仲間と一緒に活動を進めていくことで、より良い成果を上げることができます。チームで目標を達成するためには、お互いを信頼し、協力することが必要です。

さらに、部活動を通じて責任感も育まれます。部活では、自分の役割をしっかりと果たすことが求められます。例えば、サッカーの試合でゴールキーパーを任される人は、その責任を持ってチームのために全力を尽くします。同じように、吹奏楽部で自分の楽器を担当する人も、みんなの演奏に貢献するために練習を続けます。このような経験を積むことで、責任を持って行動する力が身につきます。

部活動で得たスキルや経験は、学校を卒業して社会に出ても役立つことが多いです。努力を続ける力やチームワーク、責任感、どんな仕事や生活にも必要なものです。部活動での経験は、将来に向けての大切な準備でもあるのです。

■部活動で感じる喜び

私の友人は部活動を通じて、少しずつ自分が成長しているのを感じているといいます。最初はうまくできなかったことも、毎日の練習を続けるうちに少しずつ上手になり、できることが増えてきたそうです。サッカー部では、最初はボールを扱うのが難しかったけど、練習を重ねることで、今ではチームの中で大切な役割を任されるようになり、試合に出てチームの勝利に貢献できたときは、とても大きな達成感を感じたと言っていました。

吹奏楽部の友人も、最初は楽器の音を出すのが難しかったけど、先生や仲間のサポートを受けながら練習を続け、だんだんと上手に演奏できるようになったそうです。発表会でみんなと一緒に演奏したときは、練習の成果を感じ、音楽を通じて仲間と一つになれたことがとても嬉しかったと喜んでいました。

部活動は、ただ楽しいだけでなく、自分を成長させてくれる場所でもあります。毎日の練習や活動を通じて、忍耐力や集中力を養うことができ、仲間と協力する力も身につきます。

また、失敗を経験することで、それを乗り越える強さも学びました。失敗しても諦めずに挑戦し続けることで、次には成功をつかむことができると感じています。

私はこれから入る部活動を選び、もっと自分を成長させていきたいと思っています。部活動は、仲間と一緒に頑張ることで、新しい目標を達成するための大切な時間です。さまざまなことに挑戦しながら、自分の可能性を広げていきたいと思います。

「日本の部活動」はいかがでしたか。

コメント欄から感想をみんなに教えてください。

それでは、また別の動画でお会いしましょう。



Japanese-listening-SUSHI

